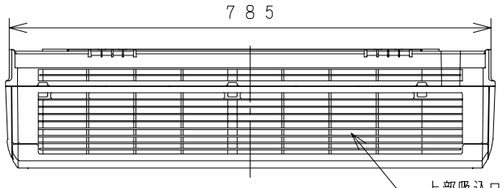
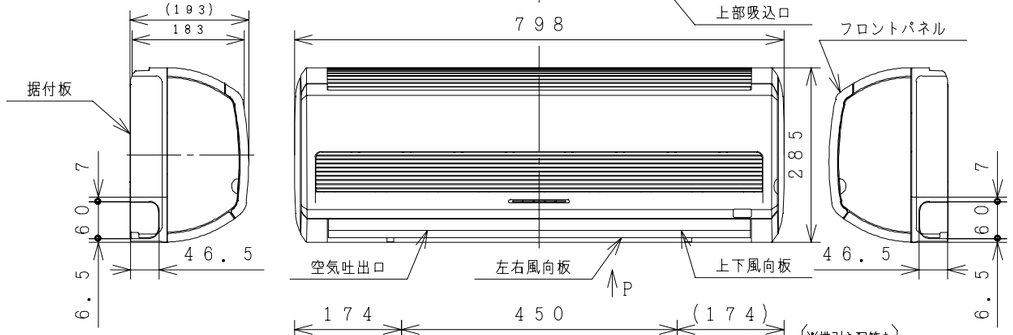
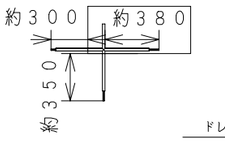
3YAA76787

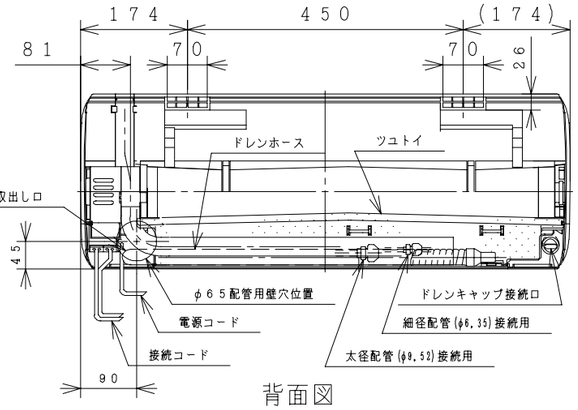
室内機







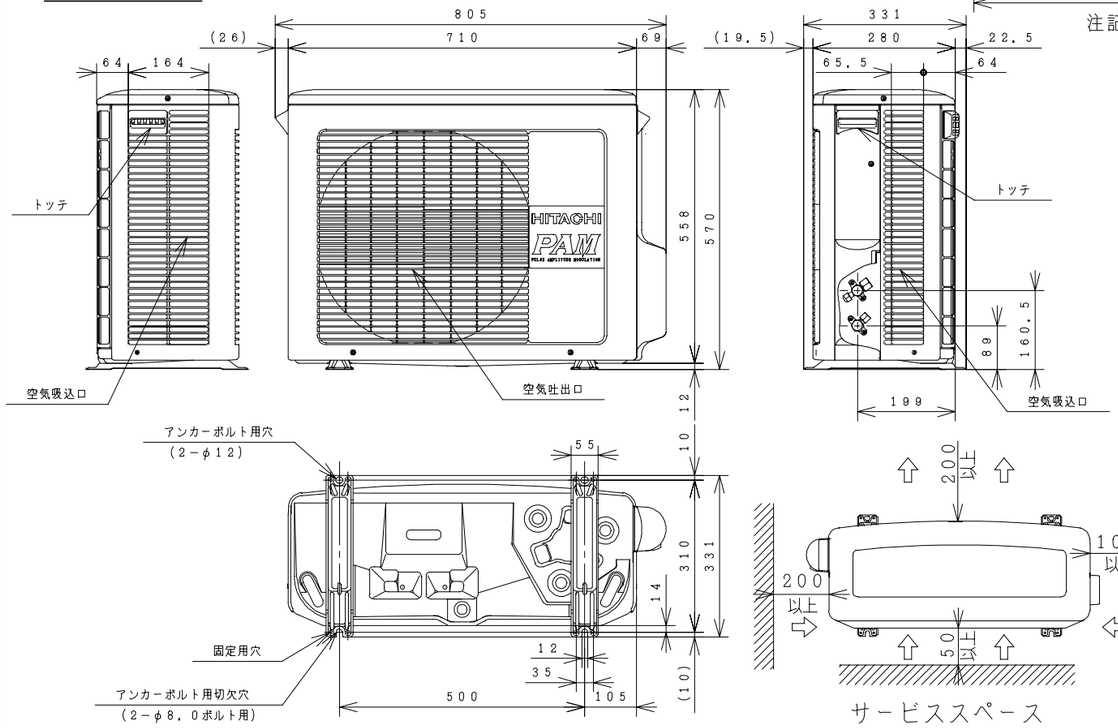
背面から見る
(配管引出寸法)

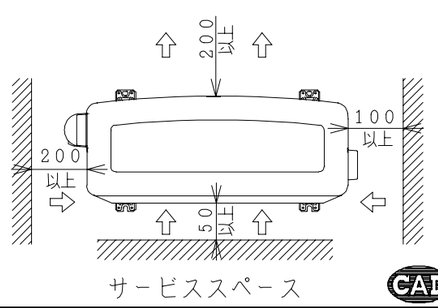


※横引き配管を行う時はドレンホースとドレンキャップを入換てください.

背面図

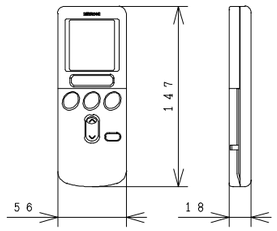
室外機



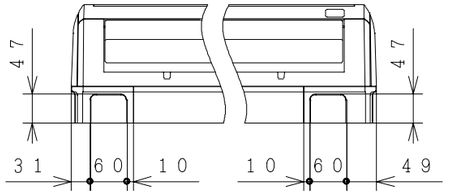


サービススペース

ワイヤレスリモコン

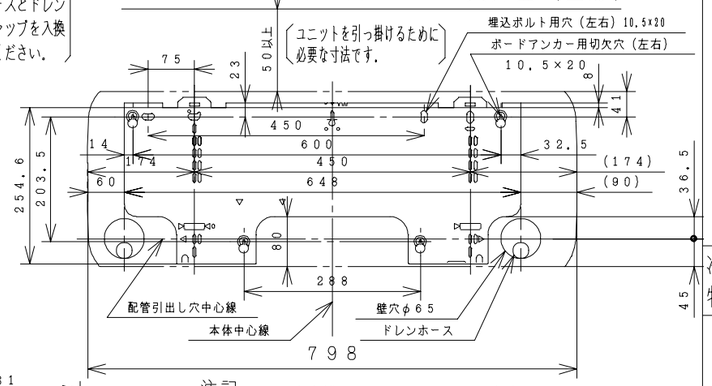


Pから見る(下引配管位置)



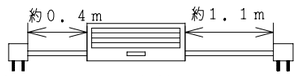
据付板

天井面(回縁)

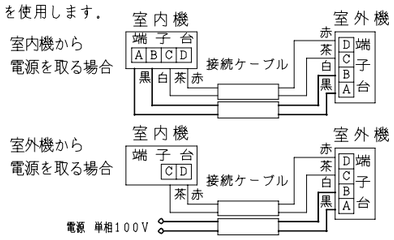


注記

1. 室内機のサービススペースは左右が100mm、上は50mm必要です.
2. 配管は太径、細径とも断熱してあるものを使用します.
3. 配管は長さ12m以内です.
4. 室内・室外機の配管落差は8m以内です.
5. プラグの形状 ㊀
6. 電源コードの長さ



7. 接続ケーブルは、電源側がφ2.0×2、制御側がφ1.6×2またはφ2.0×2の単線Fケーブルを使用します.



仕様表

項目			形式	室内機 RAS−2810KX	室外機 RAC−2810KX
電源 (50/60Hz)				単相100V	
冷凍装置	圧縮機出力 (W)			−	800
	熱交換器フィン形状			スリット	コルゲート
	冷媒制御装置			−	電動膨張弁
	冷媒切換装置			−	四方弁
	冷媒	種類		フロン22	
		封入量 (g)		1100 g	
	過負荷保護装置			自動復帰形	
	配管	配管接続方式		フレア	
		パイプ径(外径φmm)	細径	φ6.35	
			太径	φ9.52	
		配管セット		P−24VK2, P−28VK2	
送風装置	ファンモータ出力 (W)			20	20
	ファン(冷房・暖房)	種類		貫流ファン	プロペラファン
		風量 (m³/h)	強風	500・660	1,500・1,500
			弱風	430・580	−
			微風	380・520	−
電気特性	運転電流 (A)	冷房		6.3	
		暖房	ヒータON	−	
			ヒータOFF	10.0	
	消費電力 (W)	冷房		625(80 ～ 935)	
		暖房	ヒータON	−	
			ヒータOFF	990(75 ～ 1475)	
	力率 (%)	冷房		99	
		暖房	ヒータON	−	
			ヒータOFF	99	
	始動電流 (A)	冷房		6.3	
		暖房		10.0	
	接続ケーブルの本数			4	
	電源プラグ	容量(V-A)		125V−20A	
		形状		㊀	−
冷房特性	冷房能力 (kW)			2.8(0.9～3.2)	
	除湿能力 (ℓ/h)			1.6	
	冷房のめやす			8～12畳(13～19m²)	
暖房特性	暖房能力 (kW)		ヒータON	−	
			ヒータOFF	4.5(0.9～6.3)	
			低温	4.6	
	電気ヒーター (W)			−	
	暖房のめやす			10～12畳(16～20m²)	
機能	据付方式			背面引掛	−
	主操作スイッチ			プッシュボタン(ワイヤレス) RAR−2C1	
	表示ランプ			フィルター/除湿/運転/パワフル/タイマー	
	風速切換			自動, 強風, 弱風, 微風, 静	
キャビネット色				ホワイト・ベージュ	ライトベージュ
外形寸法 (mm)	高さ			285	570
	幅			798	710+95
	奥行			183+10	280+51
製品質量 (kg)				9	32
騒音 (dB) (冷房・暖房)		強風		39・40	42・42
		弱風		34・35	−
		微風		28・30	−
		静		23・23	37・37
ドレン接続口 (外径φmm)				16	
付属品				壁掛据付部品一式・空清フィルター	
電源コード長さ (m)		左/右		0.4/1.1	−

● 本仕様は予告なく変更することがあります.

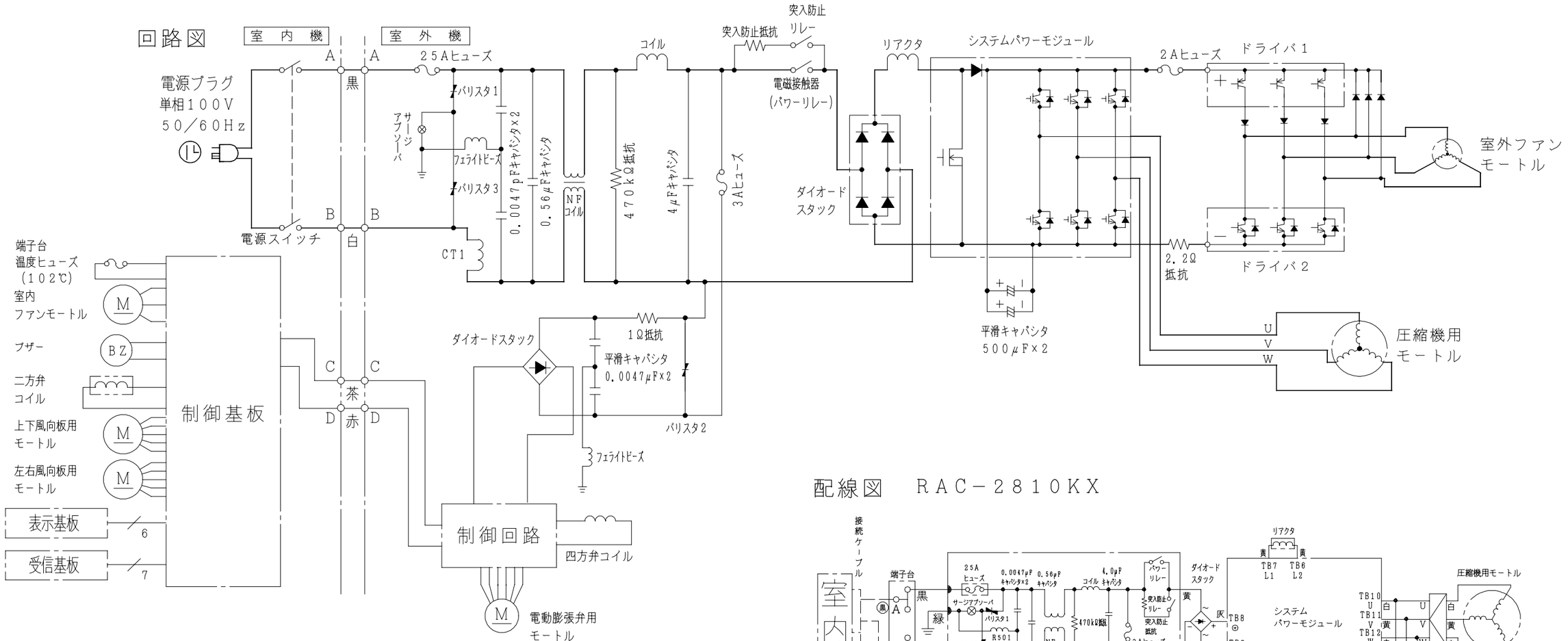
	備考			投影法	尺度
					NTS
入庫 98.7.9 庫	製図	モリモト	98・09・03	名称	栃木図番
	審査	モリモト	98・09・03	RAS−2810KX:RAC−2810KX	3YAA76787
	承認	ヨコヤマ	98・09・04	構造:寸法図	Hitachi Appliances, Inc. Tokyo Japan

CAD

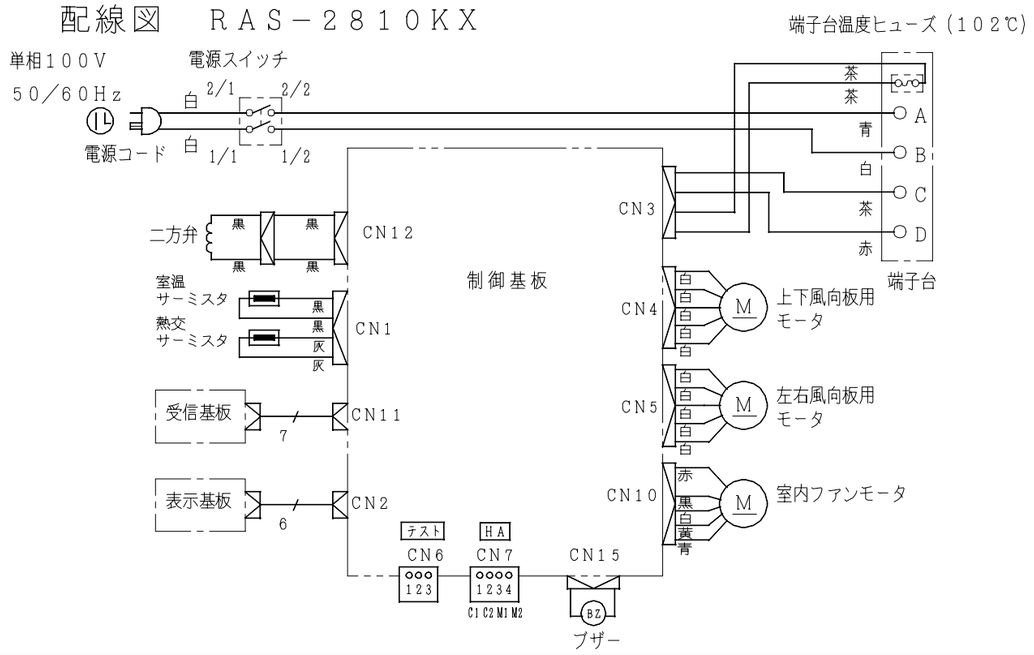
「2006.04.01 社名変更/Company Name change Apr.01.2006」

3YDA76873

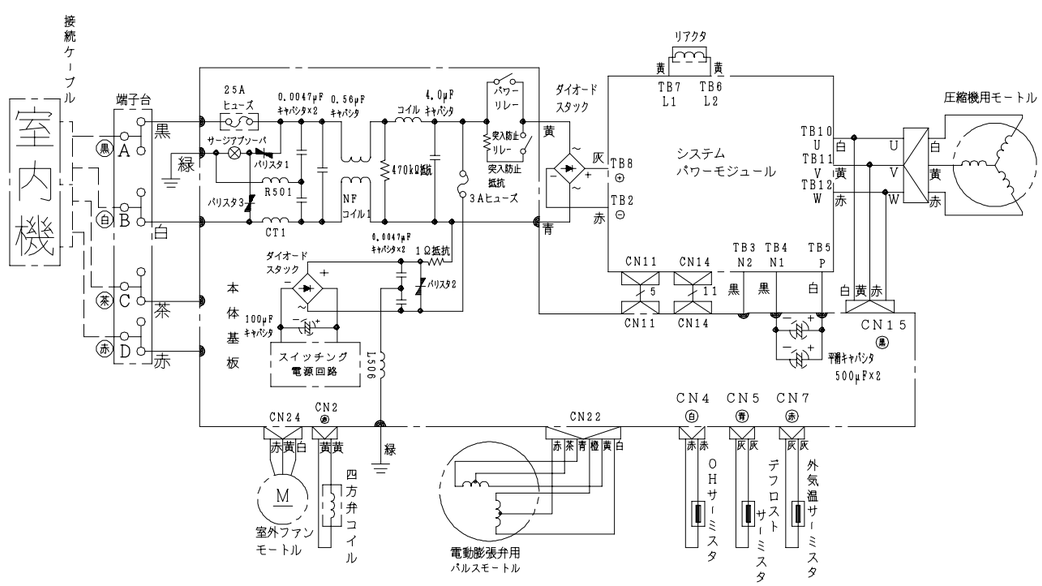
回路図



配線図　ＲＡＳ－２８１０ＫＸ



配線図　ＲＡＣ－２８１０ＫＸ



	備考					投影法	尺度
入庫 98.10.21 庫	製図	モリモト	98-09-28	名称			NTS
	審査	モリモト	98-09-28	RAS-2810KX:RAC-2810KX		Hitachi Appliances, Inc. Tokyo Japan	栃木図番 3YDA76873
	承認	タカハシ	98-09-28	回路図：配線図			

CAD

[2006.04.01 社名変更/Company Name change Apr.01.2006]